

笹川杯

第13回関東少年少女空手道選手権大会

兼

令和6年度スポーツ庁長官賞争奪

日本生命杯

第4回全日本少年少女空手道選抜大会

関東地区予選会



令和6年11月9日～10日

茨城県：東日本技術研究所武道館

笹川杯 第13回関東少年少女空手道選手権大会

兼

令和6年度スポーツ庁長官賞争奪日本生命杯

第4回全日本少年少女空手道選抜大会関東地区予選会

実施要項

- 1 主催 全日本空手道連盟関東地区協議会
- 2 主管 (一社) 茨城県空手道連盟
- 3 後援 (公財) 全日本空手道連盟、茨城県、茨城県教育委員会、水戸市
(公財) 茨城県スポーツ協会、水戸市観光コンベンション協会、茨城新聞社
- 4 日時 令和6年11月9日(土) 形競技
令和6年11月10日(日) 組手競技
- 5 場所 〒310-0045
茨城県水戸市新原2丁目11-1
「東日本技術研究所武道館」(堀原運動公園内)
TEL 029-251-8444
- 6 日程 11月9日(土) 形競技
役員・審判員入場：7時30分
武道館開館：8時00分
審判会議：8時15分
監督会議：8時30分
開会式：9時00分
競技開始：9時30分
11月10日(日) 組手競技
役員・審判員入場：7時30分
武道館開館：8時00分
開会式：9時00分
競技開始：9時30分

7 種別、種目、参加人数

●形競技

個人形競技			団体形競技	
男子	1～6年生	各学年4名	4～6年生	1チーム (補欠1名)
女子	1～6年生	各学年4名	4～6年生	1チーム (補欠1名)

●組手競技

個人組手競技			団体組手競技	
男子	1～6年生	各学年4名	1～6年生	1チーム (各学年1名)
女子	1～6年生	各学年4名	1～6年生	1チーム (各学年1名)

- (1) 同一選手が形競技、組手競技の両方に出場することができる。
- (2) 団体形は小学4年生～6年生の3名編成とする。
- (3) 団体形の出場選手は申し込み時に登録された選手とする。(補欠を含む)
- (4) 団体組手は小学1年生～6年生の各学年1名、計6名とする。
- (5) 団体組手の出場者は個人組手出場者から選出する。

8 参加資格

(1) 出場選手について

- ・(公財) 全日本空手道連盟会員であること。
- ・令和6年4月1日現在で、前記8に該当する学年とする。
- ・各都県空手道連盟から選出された者とする。
※所属する都道府県連盟から出場すること。

(2) 監督、コーチについて

以下2つの条件をすべて満たすこと。

- ・(公財) 全日本空手道連盟会員であり、公認段位を有している者。
- ・(公財) 日本スポーツ協会公認空手道コーチ1以上、または地区組手審判員以上の資格を有する者であること。
- ・監督1名、コーチ12名までとする。

(3) 審判員について

- ・(公財) 全日本空手道連盟公認地区(形、組手) 審判員以上の資格保有者で編成する。
- ・大会は、6コートで実施する。
- ・各都県8名の審判員を委嘱する。

9 競技規定

(公財) 全日本空手道連盟競技規定(2023年4月1日初版・新ルール) 及び大会申し合わせ事項にて行う。

【形競技】

競技方法

●個人戦

- 1) 採点方式で行う。
- 2) ラウンド1～2 1名演武とする。
- 3) ラウンド3、メダルマッチ 1名演武とする。
- 4) ラウンド1は、基本形の中から選択する。
- 5) ラウンド2は、ラウンド1で使用していない基本形または第1指定形とする。
- 6) ラウンド3及びメダルマッチは、基本形、第1指定形、第2指定形から選択し、ラウンド1、ラウンド2で使用形を繰り返し演武することができる。

●団体戦

- 1) 採点方式で行う。
- 2) すべてのラウンド1チームずつの演武とする。
- 3) ラウンド1は全空連基本形の中から選択する。
- 4) メダルマッチはラウンド1で使用していない全空連基本形、第1指定形、第2指定形の中から選択する。

【組手競技】

●個人戦

- ① 競技方法 トーナメント方式とする。

5位までの順位決定戦を行う。

全日本少年少女空手道選抜大会出場者を決定するため、ベスト8敗戦者4人で各人1試合行う。勝者2人がベスト6となり、全日本少年少女選抜大会の出場権を得る。

- ② 勝 敗 6ポイント差とする。

その他の勝敗の決定は全空連競技規定に準ずる。

③ 競技時間 1分30秒フルタイムとする。

●団体戦

競技方法、勝敗、競技時間は個人戦に準ずる。

- 1) 1回戦は(4・5・6・1・2・3年)とする。
- 2) 準決勝は(1・2・3・4・5・6年)とする。
- 3) 決勝戦は(4・5・6・1・2・3年)とする。
- 4) 回戦ごとに登録選手の中から交替は自由とする。
- 5) チームの勝敗は勝者数、同数の場合は総ポイント数、さらに同数の場合は代表決定戦を実施する。4・5・6年の中から大会実行委員会が抽選通告し、その学年で団体戦代表決定戦を実施する。

※チーム全体のビックポイントは考慮しない。

- 6) 初戦において、勝敗が決しても6人全員が競技する。
 - 7) 1回戦より6名全員出場が望ましいが、欠員2名までは出場を認める。
 - 8) 個人、団体すべての安全具は、(公財)全日本空手道連盟承認品を装着すること。
- ① ニューメンホーは(VII)とする。
 - ② 拳サポーターは(赤・青リバーシブル)とする。
 - ③ ボディプロテクター
 - ④ シンガード、インステップガード(白色)
 - ⑤ ファールカップは小学3～6年生は必ず装着すること。(小学1～2年生任意)

10 表彰

個人戦				
	優勝(12点)	2位(9点)	3位(7点)	5位(5点)
個人組手	12名	12名	24名	48名
個人形	12名	12名	24名	48名
団体戦				
	優勝(30点)	2位(20点)	3位(15点)	
団体組手(男女)	2チーム	2チーム	4チーム	
団体形(男女)	2チーム	2チーム	4チーム	
都県男女別総合成績(優勝)	2チーム 笹川杯の贈呈			

11 服装

(1) 出場選手について

- ・大会事務局で用意するIDカードを携帯すること。

- ・各都県名左胸マークを縫い付けること。
- ・流党派、全少ワッペン等はすべて外すこと。
- ・赤帯、青帯は全空連で承認された帯を各自用意すること。

(2) 監督・コーチについて

- ・審判員との区別がつく地味なカジュアルフォーマルを着用のこと。
- ・監督・コーチはIDも携帯すること。(大会事務局用意)

(3) 審判員について

- ・(公財) 全日本空手道連盟が指定する公認審判員の服装とする。

1.2 出場費

(1) 個人戦(形・組手)

- ・1種目 5,000円 ・ 2種目 10,000円

(2) 団体戦

- ・(形) 1チーム 12,000円
- ・(組手) 1チーム 18,000円

※振込後の出場費は、如何なる場合でも返還しない。

1.3 広告費

(1) 広告費は、50,000円とする

(2) 各都県連盟は、広告のご協力をお願いいたします。

※広告協賛依頼書参照

1.4 参加申し込み

(1) 所定の参加申込書により、メールにて申し込みすること。

(2) 各都県連盟で事務局が一括して申し込むこと。

(3) 申し込み締め切り後の受付はしない。

○申し込み先

富士ソフト企画株式会社

関東少年少女空手道選手権大会 受付窓口

メールアドレス：kanto-kansyo@fsk-inc.co.jp

○申し込み期間

令和6年9月20日(金) ～ 令和6年10月9日(水) 必着厳守

○振込先及び振込期間

【金融機関名】 筑波銀行 【支店名】 水戸営業部

【口座番号】 1124500 【種別】 普通

【口座名義】 一般社団法人 茨城県空手道連盟 会長 西條 昌良

1.5 抽 選

関東地区協議会の委託により、第13回関東少年少女空手道選手権大会実行委員会の抽選とする。

- 1.6 安全管理
- (1) 選手は、各自の責任において健康診断を受け、医師の出場許可を受けておくこと。
 - (2) 選手は、各自必ずスポーツ保険に加入し、健康保険証を大会会場に携帯すること。
 - (3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をするがその後の責任は負わない。
 - (4) 主催者において、大会期間対象の傷害保険に加入する。

1.7 宿泊・食事

宿泊プラン用 QR



JR 付宿泊プラン用 QR



1.8 その他

- (1) 胸マークは別紙のとおり各都県が作成し、縫い付けること。
- (2) 選手、監督、コーチの ID は、各都県事務局長宛に送付します。
- (3) 出場申し込み締め切り後の選手の変更は不可とする。(監督・コーチも同様)
- (4) 各種目上位4名(チーム)及び代表決定戦勝者2名(チーム)は第4回全日本少年少女空手道選抜大会への参加資格を得る。
- (5) **団体形、団体組手は8チームの選出とする。**

1.9 問い合わせ先

〒311-0105

茨城県那珂市菅谷 736 番地 1 I lex 203

茨城県空手道連盟 事務局次長兼大会委員会 上久保 成人 宛

TEL : 080-1180-6602 E-Mail : sitokai_ogawa@yahoo.co.jp